

●年間指導計画

課題・テーマ	「福島と共に生きる」～地球環境との共生・共存をめざした新しいエネルギー社会の創造～							
作成推進校	福島市立岡山小学校							
対象児童・生徒	第4学年（64名） 第5学年（73名） 第6学年（70名）							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総合的な学習の時間			4年見学・体験学習【あらかわクリーンセンター、二本松ソーラーパーク】	4年「福島で共に生きる」での追究学習		5年「エネルギー開発にかかわる人に学ぶ」での関連学習	6年「福島の未来に向かって」での追究学習	
理科		4年「電気のはたらき」での関連学習					6年見学・体験学習【福島県環境創造センター】 6年「電気と私たちの暮らし」での関連・活用学習	
社会					4年「ごみのしよりと利用」での活用学習	5年「自動車をつくる工業」での関連学習	5年見学・体験学習【日産自動車いわき工場】 5年「これからの工業生産とわたしたち」	

●実践成果

総合的な学習の時間	<p>○各学年とも、見学・体験学習を実施したことにより、それぞれの施設の特色や最先端の技術を体感し、学習内容と結びつけながら深く理解する姿が見られた。</p> <p>○日常の学校生活の中でも、無駄な電気の使用に気を付け、こまめに節電に心がける行動が多く見られるようになった。</p> <p>○保護者のアンケート（学校評価）の中でも、体験や見学学習を多く取り入れ、子どもたちが実感しながら理解できるような取り組みに対する感謝の言葉を多くいただくとともに、保護者の関心を高めることにもつながった。</p>
理科	<p>○学習内容と実際の社会における取り組みをつなげて考える姿が多く見られ、学習内容が理科室での学びに終わらず、身の回りの環境や社会とつながっているという意識をもたせることができた。</p> <p>○つなげて考える学習場面を取り入れることにより、学習内容を活用したり、関連付けて考えたりする姿が見られた。</p>
社会	<p>○学習内容の具体的な姿にふれる見学・体験学習を組み込むことにより、学習内容を実感しながら理解する深い学びにつながるとともに、それぞれの施設におけるエネルギー節約や効率化への取り組みを知ることにより、エネルギー活用に対する見方を広げることができた。</p>